

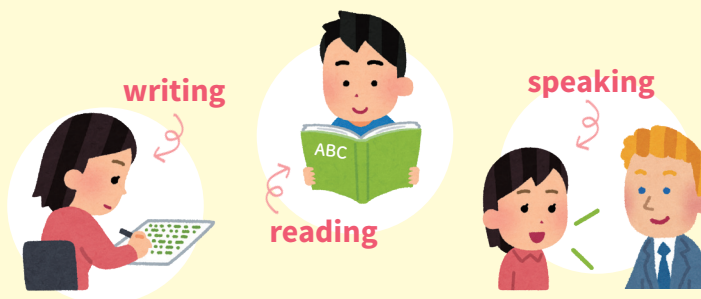
【文法力をつける仕掛け満載の参考書 ～伝わる文章を書くためには？～】

今回は「接続詞」についてご紹介します。

自分の考えを伝える場面で、日本語であれば表現できても、英語となると急に言葉が出なくなってしまふ生徒は多いのではないのでしょうか。New Angle は、生徒が英文法への理解を深め、英語を使って伝える力をサポートします。

接続詞って必要なの？

日本語は接続詞の使い方が曖昧になりがちですが、接続詞を上手に使えば、文章がわかりやすくなります。英語においても、接続詞は、後続の文章へとつなげる「橋渡し」の役割を持っています。人に伝えるための文章を書くためには、どのようなことを理解すればよいのでしょうか？



New Angle は、単元の導入で要点をわかりやすく説明しています！

恵 介 何がよくないのかさっぱりわかりません。

先 生 ②はそれぞれの文に1つずつ動詞がある。その点は OK だね。では、because に注目してみよう。これは「**従位接続詞**」というものなんだ。「従位接続詞」が作るかたまりは「**従位節**」といって、独立して使うことができない。つまり、主要な情報を伝える文「主節」を修飾するために使われる。だから、②はこのように1文で表すよ。

He was absent from school yesterday **because** he had a fever.
(彼は熱があったので、昨日学校を休んだ。)

恵 介 そうなんですね。わかりました。

先 生 ちなみに訂正した①で使った and は「**等位接続詞**」と呼ばれるよ。「等位接続詞」と「従位接続詞」を使った英文の関係を示すと次のようになるんだ。

等位接続詞を使った文

She went to the U.K. **and** learned English.

A (節)

B (節)

従位接続詞を使った文

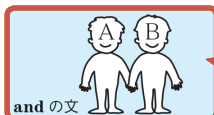
He was absent from school yesterday **because** he had a fever.

A (節)

B (節)

簡単にまとめるとこんな感じかな。「等位接続詞」と「従位接続詞」にはどういうものがあるのか、これから詳しく見ていこう。

恵 介 はい！ よろしくお願ひします。



and の文



because の文

New Angle の特長として、各単元の最初に、生徒と先生の会話を扱っています。接続詞の単元の導入では、なぜ接続詞が必要なのかを理解していない生徒に対して、先生がイラストを用いてイメージを示し、理解を促してくれています。



← New Angle(参考書) p.382 「接続詞の働き」より

SNS が普及している今、英語で自分の意見を発信する機会は、今後必ずと言っていいほど増えていくことが考えられます。New Angle は、生徒が自らの考えを自らの言葉で伝える力を養うための参考書です。



無料見本のご依頼は
裏面のお申込み
フォームから ▶▶▶



ご採択校の先生の声



営業担当

千葉県千葉市 渋谷教育学園幕張中学校・高等学校様

New Angle 総合英語（参考書）と New Angle 27 Workbook（ワーク）をご利用いただいています。



普段の授業で心がけていることは何ですか？



営業担当

最初から英文法を教え込むのではなく、各単元で簡単な説明をしたあと、実際の文章に触れながら、生徒自らが知りたい情報を導き出せるような問いかけをし、最後に参考書で確認するという流れを意識しています。例えば、「文型」の授業であれば、「主語、述語と続いたら、みんなは次にどんな情報がほしい？ 何が知りたい？」といった問いかけをすることで、文型を形式的に覚えるのではなく、生徒自らが考える力をつけられるようにしています。



先生

そのような方針を取られている御校で、ご採用の決め手は何でしょうか？



各単元導入の、生徒と先生の自然なやりとりです。
生徒に質問されやすい内容が会話形式で紹介されており、単元の要点が詰まっています。授業の前後で「読んでおいて」と指示するだけで生徒が理解してくれようと考えました。



また、ワークの量が適切だと感じました。
課題の量をあまり増やしたくないと思う一方で、学習習慣をつけさせたいという思いもありました。New Angle は学習習慣をつけるには適切で、達成感のある量だったため、採用しました。

ありがとうございました！



見本お申込みフォーム



ご注文方法のご案内

こちらの用紙にご記入の上、FAXをお送りいただくか、直接お電話をおかけください。

送料のご案内

送料はかかりません。 ☒ **ご審査・ご検討用見本（無料）**

* 同封の見本：総合英語（参考書）/ 27シリーズの Textbook & Workbook / 47シリーズの Textbook & Workbook / Test Box（テスト作成ソフト）サンプル CD の計[6点]

お電話／FAXは以下へ

TEL. 03-3304-5562 FAX. 03-3304-5316

貴校名

お電話番号

送付先住所

ご担当者名

役職名

Email アドレス



教育開発出版株式会社

学校事業部 / 〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-39-19
TEL.03 (3304) 5562 FAX.03 (3304) 5316
<https://www.kyo-kai.co.jp/special/new-angle/>

